

Baltic Week

日本・バルト三国国交樹立 90周年 & 国交回復 20周年

バルト三国記念週間



日時：11月10日(木)

会場：新宿区文化センター 小ホール

開場 18:30 開演 19:00

入場料：3000円 / 学生 2000円 (全席自由)

主催：日本・エストニア友好協会

共催：エストニア共和国大使館

助成：EUジャパンフェスト日本委員会

EU
JAPAN
fest

[第一部]

エストニアン・ミュージック・プロジェクト

秋場敬浩・吉岡裕子によるピアノ演奏

[第二部]

エストニアンPOPシンガー マーリヤ

+ 椎名豊 デュオ

[チケット申し込み]

eesti@j-efa.com またはエストニア友好協会事務局048-477-5777



吉岡 裕子



秋場 敬浩



椎名 豊

美しいエストニアン・サウンド・ナイト

エストニア音楽祭

マーリヤ

Baltic Week

日本・バルト三国国交樹立 90周年 & 国交回復 20周年
バルト三国記念週間

美しきエストニアン・サウンド・ナイト エストニア音楽祭

第一部

エストニアン・ミュージック・プロジェクト 秋場敬浩・吉岡裕子によるピアノ演奏

[曲目]

エステル・マギ：いにしえのカンネル [本邦初演]
Ester Mägi: Vana kannel (The Ancient Kannel)

ウルマス・シサスク：ピアノ曲集《銀河巡礼》第2集
「南半球の星空」Op.52より

Urmast Sisask: Tähistaeava tsükkel nr.2 "Lõunataevas" Op.52

「4つの銀河幻想曲」

Põimitud galaktiline fantaasia neljas osas

1. 大マゼラン銀河 *Suur Magalhãesi pilv*
2. 小マゼラン銀河 *Väike Magalhãesi pilv*
3. コールサック (石炭袋) *Sõekott*
4. 宝石箱 *Juvelikarp*

T. クルヴィッツ：「雲の歌」(2007) [本邦初演]
Tõnu Kõrvits: Pilvede laul

T. クルヴィッツ：「冬の小道」(2004)
Tõnu Kõrvits: Talve tee

E. トゥビン：マルト・サールの主題による
バラード 嬰ハ短調 ETW40
Eduard Tubin: Ballaad Mart Saare Teemale, ETW40

第二部

エストニアンPOPシンガー マーリヤ + 椎名豊デュオ

マーリヤ Maarja-Liis Ilus (vocal)
椎名豊 (piano)
本川悠平 (bass)

[曲目]

Almastus on voimalik, Tagareas
ほか

■出演者プロフィール

エストニアン・ミュージック・プロジェクト Estonian Music Project

【公式ウェブサイト】<http://estonianmusic.web.fc2.com/>

エストニアン・ミュージック・プロジェクト (Estonian Music Project) は、エストニア共和国の未だ知られざる優れた音楽文化の研究および音楽作品の発掘と紹介、エストニア出身の現代作曲家たちの音楽作品の日本国内初演をはじめ、それらの普及を目的として、ピアニストの秋場敬浩と吉岡裕子により2004年に結成された演奏家グループです。コンサート、レクチャー、録音等を通じたエストニア音楽の紹介を活動の主軸とし、同時に、エストニア現地の作曲家、演奏家および音楽団体との連携による音楽情報の交換および発信も行っています。また、2010年より、エストニアを代表するピアニストの一人でありエストニア国立音楽演劇アカデミー・ピアノ科准教授であるラウリ・ヴァインマー氏を名誉顧問に迎えるなど、日本国内の音楽シーンはもとより、エストニアのそれにも深く根差した活動の展開が期待されています。

吉岡裕子 Yuko Yoshioka 【公式ウェブサイト】<http://musicpotpourri.web.fc2.com/>
武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。同大学卒業演奏会、新人演奏会に出演。全日本演奏家協会主催第1回全日本フランス音楽コンクール第2位入賞。及川音楽事務所新人オーディションにて優秀新人賞受賞。ピアノを永島恭子、福元サトシ、G.ベルゲ、M.M.シュタイン、山田彰一、E.トゥーシャの各氏に、2台ピアノ奏法をH=P.ロジェ氏に師事。97年、スイスのヴェルビエ音楽祭にてファイナルコンサート出演者に選抜され、ソロと室内楽を演奏。その後もポーランド・ワルシャワのセミナーなどで研鑽を積む。95年からソロリサイタルを始め、04年は室内オーケストラ版によるショパンのピアノ協奏曲を含むプログラムで開催。05年、エストニアのヤネダに作曲家ウルマス・シサスク氏を訪ね、氏のピアノ作品に関するレクチャーを受ける。シサスク作曲《銀河巡礼～南半球の星空》全曲を秋場敬浩氏と日本初演。05年より八ヶ岳高原音楽堂における「四季の音楽会」に毎年出演、これまでの演奏会数は70回を越える。埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科ピアノ講師。

秋場敬浩 Takahiro Akiba 【公式ウェブサイト】www.takahiroakiba.com/

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。学内にてアリアドネ・ムジカ賞、安宅賞、アカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。その後、同大学院音楽研究科修士課程を経て、博士後期課程に進学。大学院在籍中にロシアに渡り、国立チャイコフスキー記念モスクワ音楽院に学ぶ。本年6月、ロシア政府公式ディプロマを得て、同研究科を修了。2008年、「東京・春・音楽祭—東京のオペラの森」に出演し、東京国立博物館平成館にてリサイタルを行う。本年夏にはモスクワ音楽院コンサートホール、ハチャトゥリヤン博物館コンサートホール(アルメニア)、タリン旧市庁舎ホール(エストニア)においてリサイタルを行い、いずれも高い評価を受ける。このほか、ロシア、エストニア、アルメニア、日本各地において積極的な演奏活動を展開。ピアノを峯村操、西川秀人、渡邊健二、原田英代、ミハイール・オレーネフ、ヴィークトル・ブーニン、ヴィークトル・メルジャーノフ、アナヒート・ネルセシヤンの各氏に師事。現在、東京藝術大学大学院博士後期課程に在籍。

マーリヤ Maarja-Liis Ilus 【公式ウェブサイト】<http://www.maarja.ee/>

マーリヤ (Maarja-Liis Ilus) は、これまで8枚のアルバムをリリースし1996年、1997年連続でユーロビジョンにエストニア代表として出場している、エストニアPOPSで最も人気のある女性シンガーの一人。数々の賞を獲得し、1997年と2006年にはベスト女性シンガーとなっている。1998年には、日本で「マーヤ」の名前でタイトル Heart、First in Line のCDを2枚出している。

椎名豊 Yutaka Shiina 【公式ウェブサイト】<http://home.att.ne.jp/air/y-shiina/>

大胆さと繊細さをあわせ持ち、縦横無尽にスイングする椎名のピアノタッチはイマジネーションにあふれ、そのピアノサウンドとオリジナル曲は世界の音楽ファンを驚嘆させている。国立音楽大学作曲科在学中よりプロとしての活動をスタート。1991年、ロイ・ハーグロブ (tp)、大坂昌彦 (ds) らと日米混合ユニット「ザ・ジャズ・ネットワークス」を結成、日本側のリーダーとして活躍。94年ソロ・アルバム『ムーヴィン・フォース』を発表。スイング・ジャーナル誌でも満点の五つ星を獲得して絶賛された。95年「ジャズ・ディスク大賞」、最優秀新人賞を受賞。2009年4月オリジナル・レーベル「Scene-a Music」を立ち上げ、6thアルバム『Walkin' in the Clouds』を発表。エルヴィン・ジョーンズ (ds) のグループや自己のトリオでアメリカ、ヨーロッパでも大成功を取っている。東京フィルハーモニー交響楽団と03年、05年、07年、08年、09年にピアノ・コンチェルト他で共演し、大絶賛を博した。2007年より国立音楽大学、2008年よりミシガン州立大学(デトロイト)講師も務める。

本川悠平 Yuhei Honkawa 【公式ブログ】<http://yuhei-ponkawajazz.cocolog-nifty.com/>

1981年8月22日、埼玉県川越市に生まれる。早稲田大学在学中より、ライブ活動を開始する。これまでに、椎名豊 (p)、広瀬潤次 (ds)、大坂昌彦 (ds)、宮ノ上貴昭 (g)、吉岡秀晃 (p)、山田稔 (as)、川嶋哲郎 (ts)、タイム・アマコスト (ts)、ジーン・ジャクソン (ds)、マーク・テイラー (ds) と共演。2007年、椎名豊トリオのメンバーとして金聖響指揮/東京フィルハーモニー交響楽団と「ラプソディー・インブルー」を演奏し、絶賛を博した。2008年4月椎名豊CD「ウォーキング・イン・ザ・クラウドス」に参加。現在、若手のホープとして椎名豊トリオ、広瀬潤次 Sound of JAZZ、大坂昌彦カルテットで活躍中。